
QA7-12 河川・湖沼のモニタリングの実施状況は、どうなっているのですか。

A

- ① 平成 23 年 5 月から福島県等の河川・湖沼・水源地等の水環境において、水や水底の泥等に含まれる放射性物質の調査を継続して実施しています。結果については、環境省ウェブサイトで公表しています。
http://www.env.go.jp/jishin/monitoring/results_r-pw.html
- ② 最新の調査では、水中の放射性セシウムはほぼ不検出となっています。水底の泥についても物理的半減期を超えるスピードで減少していることが確認されています。

統一的な基礎資料の関連項目

- 下巻 第 7 章 49 ページ「被災地における放射性物質モニタリング（公共用水域）」
- 下巻 第 7 章 50 ページ「水質の調査結果」
- 下巻 第 7 章 51 ページ「河川底質（分布）」
- 下巻 第 7 章 52 ページ「湖沼底質（分布）」
- 下巻 第 7 章 53 ページ「沿岸海域の底質（分布）」
- 下巻 第 7 章 54 ページ「河川底質（推移）阿武隈川水系」
- 下巻 第 7 章 55 ページ「河川底質（推移）利根川水系」
- 下巻 第 7 章 56 ページ「湖沼底質（推移）」

出典：「被災地における放射性物質モニタリング（公共用水域）」（環境省水大気局）より作成

出典の公開日：平成 23 年 10 月 11 日

本資料への収録日：平成 29 年 3 月 31 日